

BMC 国際学会報告

井上研究室 M2 信川省吾

学会名：The Third International Workshop for Far East Asian Young Rheologists

期間：2008, January, 24-27

場所：上海交通大学

私はインテグレート大学院理学教育 BMC プログラムを利用し、1月24日から27日までの4日間、中国の上海交通大学で開かれたレオロジーワークショップに参加し、研究発表をさせていただきました。この研究会は主に極東アジア(日・韓・中)のレオロジー分野の若手研究員や学生が発表し、国際的な交流を深めようという目的があり、今回で3回目となります。私は前回、参加していた時に知り合った人も多く、また日本の学生も多かったため、初めての海外での学会にも関わらず、あまり緊張はなかったように思います。

私の発表は最終日でしたので最後まで気が抜けませんでしたが、一日目に大学の近くで行われたレセプションは楽しく、二日目には蘇州の(世界遺産に認定されているという)古典園林や虎丘を見学しながら、他国の学生や研究者の方と交流を深めることができ、大変よかったです。この研究会は来年度、今回初参加だったタイで開催されるそうで、さらにグローバルな研究会になっていくことが期待されます。来年度も機会があれば参加したいと考えております。

最後になりましたが、このような貴重な機会を与えてくださったインテグレート大学院理学教育プログラムの皆様、および上海交通大学の皆様へ深く感謝致します。



図1 蘇州の虎丘塔



図2 上海交通大学



図3 上海タワー